

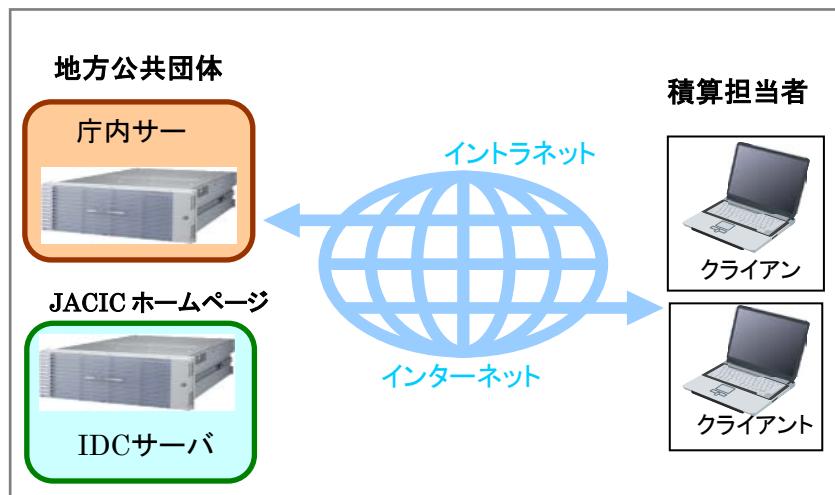
技 術 概 要 書 (様式)

※別紙2

| | | | | |
|-----------|---|--|------|--------------------|
| 技術分類 | 安全 防災 環境 コスト <input checked="" type="radio"/> ICT 品質 | | | (該当する分類に○を付けてください) |
| 技術名称 | 施工パッケージ型積算方式の導入支援 | | 担当部署 | 積算システムセンター |
| NETIS登録番号 | | | 担当者 | 岩崎 邦浩 |
| 社名等 | (一財) 日本建設情報総合センター | | 電話番号 | 03-3598-9510 |
| 技術の概要 | <p>1. 技術開発の背景及び契機 国土交通省では、新たな積算方式である「施工パッケージ型積算方式」を平成24年10月1日以降に入札を行う直轄土木工事で試行することを発表した。 JACICでは、地方公共団体が施工パッケージ型積算方式を円滑に導入できることを目的に、施工パッケージ型積算方式のイロハ等を解説したホームページの開設や全国の都道府県・政令指定都市の積算担当部署を対象に説明会等を取り組んでいる。</p> <p>2. 技術の内容 ①Web版土木積算システム JACICでは、これまでの国土交通省の積算関連業務から得た経験・ノウハウを活用した地方公共団体向けのWeb版積算システム及びXML形式による積算基準データを提供している。これらは施工パッケージ型積算方式に対応済みである。 ②XML形式積算基準データ JACICが提供している積算基準データは、前記Web版の積算システムの開発にあわせて、XML形式で提供している。XML形式は、従来のカンマ区切りのCSV形式とは異なり、タグ内にデータ内容を記述するため、データ自体の視認性が極めて高い。</p> <p>3. 技術の効果 データ仕様の標準化とその公開を行うことにより、地方公共団体等の発注機関や積算システムを提供しているシステムベンダーにおいて、積算システムへのデータの取り込み機能の開発やシステム保守等を統一的に実施することが可能となり、コスト縮減や高品質に繋がる効果が期待できる。</p> <p>4. 技術の適用範囲 国土交通省及び、地方公共団体が発注する公共事業の積算</p> <p>5. 活用実績 国の機関 0 件 (九州 0件、九州以外 0件) 自治体 9 件 (九州 1件、九州以外 8件) 民間 0 件 (九州 0件、九州以外 0件)</p> | | | |

6. 写真・図・表

〔積算システムの利用形態〕



〔積算システムの画面例〕

Web版積算システム

Web版積算システム（施工P）を起動

| 工事区分・工種・種別・細別 | 規格・条件 | 単位 | 数量 | 単価 | 金額 |
|---------------|--|-------|-------|-------|-------|
| 0001 | | 式 | 1 | | 1,902 |
| 0002 | | 式 | 1 | | 1,902 |
| 0003 | アスファルト舗装工 | | | | |
| 0004 | 透層（重道・路肩部） 材料種類：再生密粒度アスファルト混合物(20), 評定厚:100mm | 式 | 1 | 1,902 | 1,902 |
| 0005 | 直打工事費 | | | | |
| 0006 | 共通設置費 | | | | |
| 0007 | 0006 | 式 | 1 | | 0 |
| 0008 | 直打工事費 | | | | |
| 0009 | 現場管理費 | | | | |
| 0010 | 工事原価 | | | | |
| 直接工事費： | 1,902 | 工事価格： | 2,000 | 工事費計： | 2,100 |
| 土木当初 | | 単位工事 | | | |